

2023 年度事業活動計画(案)

I. はじめに

「ネットワーク S A I T A M A 2 1 運動」(ネット21運動)は、個別企業の労使では解決がむずかしい、地域での生活・暮らしに関わる様々な悩みや問題の解決をはかるために、地域のNPOや市民団体と連携し、労働組合がもつスケールメリットと中央労働金庫やこくみん共済coop、生協などの協同組織の機能を最大限に活かして、支えあい・助け合いの地域ネットワークを結び広め、「共生の地域社会づくり」をめざす運動です。

2023年度については、連合埼玉・福祉事業団体はもとより、地域協議会や地域労福協をはじめ、地域で活動するNPOとも連携・協働して、「共生の地域社会づくり」の事業活動を進めていきます。

なお、事業活動計画については、さらに加速している少子高齢化の中で、この3年間のコロナ禍において、孤独や孤立する地域社会の課題などが浮き彫りとなり、改めて地域社会の連携の必要性が高まっています。また、2011年の東日本大震災の被災者・避難者支援活動についても、現状の支援状況を確認しながら見直しを進めていく必要があります。

このような状況を踏まえ、2004年4月にスタートした「共生の地域社会づくり」の事業活動の目的に立ち返り、来年度には20年目の節目を迎える中で、これまでの事業計画の一部見直しをおこないます。

II. 事業活動の一部見直し

1. ライフサポート・プログラム

(1) 出前講座方式による各種「暮らし応援セミナー」の開催

「勤労者の生活・暮らしに役立つ」主旨にそったセミナーを実施します。また、より多くの組織にセミナーを利用しやすいように、申請方法等の見直しをおこないます。

(2) 生活困窮者等への支援

継続した支援をおこないます。

2. ボランティアサポート・プログラム

設立当初は、社会的に「ボランティア」への理解が進んでいない状況もあって「サポート」をおこなう事業を立ち上げましたが、東日本大震災など、各自治体も「ボランティア」への支援も多く、また、「有償ボランティア」があるなど、事業内容に沿わない部分があることから、「ボランティア」名称の見直しをおこないます。

改めて、発足時の主旨を紐解くと、組合員が職場から退職し、地域社会へ活動を移していく中で、ボランティアとして地域のNPO団体と繋がり、地域活動、地域貢献をおこなうことを目的にしていました。その主旨を踏まえ、「地域活動サポート・プログラム」と名称変更します。

(1) 「シニア人財バンク」の活動

シニア人財バンクについては、高齢化が進んでいる中で、この3年間のコロナ禍もあり、あらたなマッチングが進んでいません。さらには、ボランティアをおこないたいと思う人材は、シニアだけではなく、若者や現役などのニーズもあります。

また、シニア人財バンクについては、「シニア」以外も含めて、「人財バンク」の「あり方」や「必要性」の部分など「地域活動」をサポートする仕組みの中で、2023年度内に見直しを進めていきます。

(2) 自然環境ボランティアの促進、自然環境体験事業（尾瀬、ときがわ）

「地域活動」を柱として、2023年度内に事業内容の見直しを進めていきます。

3. NPOサポート・プログラム

NPOサポート・プログラムについては、労働組合とNPOとのつながりを深める取り組みでもあることから、NPO支援事業については、継続して実施します。

(1) NPO支援事業

「NPO応援・物品助成プログラム」「NPO応援・少額（物品等）助成プログラム」の実施

(2) NPO活動への理解と具体的な参加をサポートするセミナーの開催

労働組合とNPOが、ネット21の運動を知る機会でもあることから、より理解を深め、具体的な参加をサポートできる内容について、2023年度内に見直しをおこないます。

4. 「ネット21運動」の普及・定着に向けた広報・宣伝活動

継続した普及・定着に向けた広報・宣伝活動をおこないます。

5. 特別事業としての東日本大震災に関する被災者・避難者支援活動

東日本大震災への被災者・避難者については、震災後12年が経過して、2012年度の特別事業発足時には「被災者・避難者の自立支援、活動サポート」を目的に特別事業がスタートしました。現状では、地元に戻る方、あるいは埼玉県内で自立している方と別れてきています。このような状況を踏まえ、特別事業発足時の目的と照らし合わせて、特別事業自体のあり方を含めて、2023年度内に見直しをおこないます。

Ⅲ. 基本事業活動計画

1. ライフサポート・プログラム

(1) 出前講座方式による各種「暮らし応援セミナー」の開催

出前方式（講師の派遣）で開催する「勤労者の生活・暮らしに役立つ各種セミナー」は連合埼玉の構成組織・加盟組合や地域労福協、埼玉シニア連合、労働者福祉事業団体など各組織で開催されています。

引き続き、より多くの組織がセミナーを利用しやすいように、セミナープログラムのメニューリストを作成し、各組織・団体での更なる利用促進をはかるために、具体的な企画内容を記入できる申込用紙に変更し、さらにより多くの組織で利用して頂くために、1組織、年間2回までの利用制限を設けていきます。

- ①連合埼玉構成組織・加盟組合・地域協議会、地域労福協、労働者福祉事業団体、各OB組織、埼玉シニア連合などでの利用促進。
- ②「ライフサポートステーション・ネット21（久喜・川越・熊谷・大宮）」と連携した「暮らし応援セミナー」の開催
- ③「暮らし応援セミナー」プログラムのメニューの作成と講師陣リストの作成
- ④具体的な企画内容を記入できる申込用紙の変更と1組織、年間2回までの利用制限をおこないます。なお、「組織」の範囲は1単組とし、地域協議会は1単組と同じ扱いとします。

＜資料－4＞

(2) 生活困窮者等への支援

勤労者のライフサポート（生活・暮らしサポート）の観点から、生活困窮者などへの支援に取り組む団体などと連携し、必要な支援をおこなっていきます。本年度は、これまで継続して実施してきたNPO法人フードバンク埼玉を通じた生活困窮者への支援をおこなっていきます。

2. 地域活動サポート・プログラム

(1) 「シニア人財バンク」の活動

「シニア人財バンク」は、自分の特技や趣味を活かし、ボランティア活動などを通じて地域社会に「貢献したい、参加したい」と思っている50才以上の方に登録してもらい、登録者（名簿上登録者43名）にはボランティア活動やNPO活動などを紹介・案内する制度です。

- ①シニアのためのセミナーの開催やセミナーと連携した「シニア人財バンク」への登録、登録者への情報提供を実施します。なお、運営については、さいたまNPOセンターと連携して行います。
- ②2023年度内において、「地域活動」をサポートする仕組みの中で、「シニア人財バンク」のあり方や必要性などを検討し、見直しをおこないます。

(2) 自然環境ボランティア促進、自然環境体験事業

①「夏休み親子・ファミリー自然体験プラン in 尾瀬」

夏休み・親子をキーワードとしつつも、夫婦などファミリーも対象とする自然環境体験、ボランティア活動（ゴミ拾い）などを企画していきます。今年度は、原点に立ち返り、尾瀬国立公園内の山小屋に宿泊し、親子・夫婦・家族で昼夜を問わず自然体験をしていただく企画を立案します。（8家族程度 ＊スタッフ除く）

実施予定日【8月】

②NPO法人ときがわ山里文化研究所と連携した自然体験の実施

「NPO応援・物品助成プログラム」の助成団体のひとつである「ときがわ山里文化研究所」と「ネット21運動」との連携・協働で実施する事業として、夏休み親子自然体験教室「山の学校 in ときがわ」を実施します。

実施予定日【8月】

③2023年度内において、「地域活動」をサポートする仕組みの中で、自然環境事業に関するあり方や必要性などを検討し、見直しをおこないます。

3. NPOサポート・プログラム

(1) 地域で活動・活躍するNPO等の支援と連携を目的とする物品等助成事業

①NPO応援・物品助成プログラム（パソコン寄贈：推薦・応募方式）

②NPO応援・少額（物品等）助成プログラム

（NPO、施設などへの少額物品等の寄贈：推薦方式）

構成団体、地協・地域労福協、地域事務所、さいたまNPOセンターなどの推薦を基本とします。

(2) パソコン寄贈団体への訪問・意見交換

2022年度寄贈10団体および2021年度以前の寄贈団体（未訪問団体）に対し、パソコンの活用方法や団体の主な活動について意見交換を実施し、活動の相互理解と連携をはかっていきます。

(3) NPO活動への理解と具体的な参加（社会参加）をサポートする事業

2018年度から「社会連帯」「共生社会」の実現に向けて、NPOと労働組合が地域で連携を深めることを目的に、「地域セミナー」を東西南北の4地域に分けて開催してきました。このセミナーを通じて、NPOと労働組合の協力関係が新規にはかれたことや継続開催を望む声などが寄せられたことを踏まえて、「さいたまNPOセンター」との協働事業として「地域セミナー」を企画・実施します。

本年度は、東部地域と北部地域で開催します。

なお、2023年度内に、よりNPO活動への理解を深め、具体的な参加をサポートできる活動内容について検討し、見直しをおこないます。

実施予定日【東部地域10月、北部地域10月】

4. 「ネット21運動」の普及・定着に向けた広報・宣伝活動

(1) 「ワンコイン（500円）運動」の展開による、「ネット21運動」と「ボランティア・カード」の普及拡大に取り組みます。

- ①各組織・団体での年間を通しての勉強会・説明会の促進
- ②NPOや外部団体などへの「ボランティア・カード」の積極的な展開
- ③ネット21事務所利用者に対する「ネット21運動」のPR

(2) 「協賛企業」、ボランティア・カード契約店の拡充

県内を中心に、飲食店やレジャー、福祉サービスなどを提供する企業・団体との契約拡大に努めていきます。また、地域の利用拡大を目指すことから、組合役員による情報提供などをつうじた協賛企業を増やす取り組みをおこないます。

(3) 「ネット21運動」の広報・宣伝活動の強化

- ①見やすい、わかりやすいHP、タイムリーな情報アップ
(契約企業のサービス情報、活動紹介・パソコン贈呈の公募、活動報告、等)
- ②運営団体などによる「ネット21運動」の紹介
- ③「暮らし応援セミナー」参加者へのPR活動
- ④パソコン寄贈をしたNPO団体の活動紹介

5. 特別事業：東日本大震災に関係する被災者・避難者支援活動

東日本大震災への被災者・避難者支援活動については、2012年度の特別事業発足時の目的と照らし合わせて、2023年度内に、特別事業自体のあり方を含めて見直しをおこなうことから、具体的な見直し内容を踏まえて、必要な活動計画を検討していきます。

以 上

「ネットワークSAITAMA21運動」
 ライフサポート・プログラム「暮らし応援セミナー」メニュー

	NO.	セミナー名	主な講師派遣依頼先	備考
ライフプラン	I 1	年金セミナー	中央ろうきん	
	2	年金・雇用保険・資産運用について		
	3	ライフプランセミナー	中央ろうきん	
	4	退職準備セミナー	こくみん共済coop	
消費者教育	II 1	多重債務問題について	中央ろうきん	
		2 銀行カードローン対策について		
	3	税金について	[税理士]	
	4	相続（税法）について		
	5	成年後見制度について	(社)埼玉県社会福祉協議会、NPO団体	
コミュニケーション	III 1	コミュニケーションセミナー	(一社)日本産業カウンセラー協会 株式会社ラポール企画	
		2 アンガーマネジメント		
		3 話し方講座「伝わる話し方」		
メンタルヘルス	IV 1	メンタルヘルスセミナー	(一社)日本産業カウンセラー協会 株式会社ラポール企画	
		2 ストレスチェックの活用について		
		3 ストレス耐性セミナー		
		4 ゲートキーパー養成講座		
健康	V 1	健康について考える	医療生協さいたま生活協同組合 ボッシュ健康保険組合 (公財)埼玉県健康づくり事業団	
		2 健康づくりセミナー		
		3 食事による健康増進法		
		4 リラクゼーションストレッチ		
子育て・介護	VI 1	食育セミナー	NPO法人食育研究会Mogumogu	
		2 子育て入門講座	NPO法人わこう子育てネットワーク	子育てで悩む人に向け、地域での子育てとは
		3 命をはぐくむ講座	フードパントリー大宮	多様な世代に向けて命の大切さを伝える講座
		4 介護・介護保険について	認定NPO法人暮らしネット・えん	
		5 認知症について	医療生協さいたま生活協同組合	
		6 認知症サポーター養成講座	[依頼されたキャラバン・メイト]	[各市町村の福祉課等を通じて講演を依頼]
		7 ケアラー準備講座	NPO法人さいたまNPOセンター	ケアラーになる前に知っておきたいことを学ぶ

	NO.	セミナー名	主な講師派遣依頼先	備考
地域・暮らし	1	防災対策セミナー	災害救援ボランティア推進委員会	
	2	送り方・送られ方セミナー (終活セミナー)		
	3	食のリサイクル	NPO法人フードバンク埼玉、 埼玉県子ども食堂ネットワーク 他	フードドライブ、子ども食堂について
	4	エコで暮らしを愉しむ (リサイクル・リユース)	(一社)コミュニティーサポートセンターさいたま	布ぞうり作り、ソックス作り、プチエコバッグ作りなど、身近な素材でエコな作品を作る
	5	エコなお片づけ講座		お片づけの基本的考え方と整理の仕方をワークショップを交え学ぶ
	6	SNSで映える写真の撮り方・ キャッチの作り方		情報発信の基本を学ぶ
	7	自然を楽しむ	見沼たんぼの各種保全団体、 ときがわ町・飯能・鴻巣などの環境 NPO団体	地域の自然に触れる野外イベントなど、 テーマに沿って対応可。「野鳥を見る」 「花見」など
	8	まちづくり	NPO法人都市づくりさいたま	街並み・建物保存、アートによるまちづくり など
	9	地域活動・ボランティア入門講座	NPO法人さいたまNPOセンター	何か地域活動やボランティアをしたいけれど、情報がない人に、その心構えや情報収集方法を伝授
学ぶ	1	多様性(ダイバーシティ)について	レインボーさいたまの会	
	2	LGBTについて		
	3	SOGI基礎セミナー		
	4	SDGsと労働組合	連合埼玉	

「ネットワークSAITAMA21運動」

ライフサポート・プログラム「暮らし応援セミナー」講演依頼書

●講演について

●記入日

年

月

日

開催日		年 月 日 ()				
主催団体名						
セミナー名 例) IV-1 メンタルヘルスセミナー		※ご希望のセミナーをプログラムメニューからお選びいただき、セミナー番号とセミナー名をご記入ください。 No. — ()				
講演いただきたい 具体的な内容						
開催場所	会場名					
	住所					
講師会場入り時刻 例) ~12:30		~	:			
セミナー開始時刻 例) 13:00~		:	~	セミナー終了時刻 例) 16:30	:	
講師講演開始時刻 例) 14:00~		:	~	講師講演終了時刻 例) 15:00	:	
参加予定人数		名	質疑応答 の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	質疑応答時間	
参加者情報 例) 20代前半、男性多め					WEBでの講演	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可

●会場の設備について

●資料の準備について

プロジェクター	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	貸出パソコン	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
---------	---	--------	---

資料の印刷	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
-------	--

●主催団体担当者について

担当者氏名		電話番号	
FAX番号		当日の 緊急連絡先	
E-mail			
備考	※講師の方と打ち合わせをするにあたって、事前に伝えておきたいことなどあれば、ご記入ください。		

●実施に際して、何かご希望がございましたら、ご記入ください。

--